

横浜市自閉症協会の森須美さんから映画「梅切らぬバカ」の案内を頂きました。…日本自閉症協会加盟団体各位…映画『梅切らぬバカ』ちらし送付のご案内…拝啓 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当会の活動にご理解いただき、厚く御礼申し上げます。さて、当会金具が脚本等で協力したことをご縁に、11月12日に全国ロードショーとなります映画『梅切らぬバカ』につきまして、会をあげて応援するこひひになりました。さっそくではございますが、下記の通りちらしを送付させていただきますので、ご興味のある方にご周知を頂けましたら幸いです。 敬具

※上映劇場が順次追加更新されていますので映画『梅切らぬバカ』オフィシャルサイトでご確認ください。

<https://happinet-phantom.com/umekianubaka/>



あながいてくれて
母さんは幸せだよ

梅切らぬバカ

加賀まりこ 塚地武雅

映画『梅切らぬバカ』 / 監理：高橋克彦 / 脚本：高橋克彦、高橋洋子
監督：高橋克彦、高橋洋子

大きな梅の木に見守られ、母と息子は今日も生きる。移ったりと、丁寧に、人と人がつながり、共に生きることの喜びを描く。



予告編



一緒に笑って、たまに怒って涙して。
このありふれた毎日が宝物。

母の自死後で取り残されて暮らす母と息子。さまざまな毎日を送っていたが、息子が5歳の時に母を亡くした。母の死を覚悟して、このまま黙って生きていくつもりが、母の死後、母の思い出を伝えるために、母の死の真相を知る。母の死後、母の思い出を伝えるために、母の死の真相を知る。母の死後、母の思い出を伝えるために、母の死の真相を知る。

いっよつと明日はマッパッパッパッ
この親子の日々は続く
どらり見守って下さい
加賀まりこ

父親代わりの梅の木が運んでくれた「小さな奇跡」とは…?

山梨県では、息子・忠男と二人暮らし。母親が亡くなった後、忠男は、食事や洗濯といった家事も自ら行い、自立した生活を送っている。しかし、母を亡くしてからというもの、忠男は母の死の真相を突き止めるべく、母の死の前日にあった出来事を調査する。母の死の前日にあった出来事を調査する。母の死の前日にあった出来事を調査する。



公開日：2021年11月12日(金)ロードショー
配給：HAPPINET PHANTOM
制作：HAPPINET PHANTOM、PROMOTION THEATRE
上映劇場：https://happinet-phantom.com/umekianubaka/

11/12(金) ロードショー